# 第2期安来市子ども・子育て支援事業計画 概要版

# ① 計画策定の趣旨

### - 1)計画策定の背景

人口減少社会の到来とさらなる少子化の進行、待機児童問題、地域の子育て力の低下等から、国は子ども・子育て関連3法を制定し、平成27年4月から、子ども・子育て支援新制度をスタートさせました。

本市においても、平成27年3月に安来市子ども・子育て支援事業計画を策定し、 子ども・子育て支援施策を推進してきました。

第1期計画は、計画期間が令和元年度末までとなっており、本市における新たな5年間の子ども・子育て支援施策を進めるため、このたび第2期安来市子ども・子育て支援事業計画を策定しました。

#### - 2)計画の法的根拠と位置づけ

本計画は、子ども・子育て支援法第61条第1項に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」として策定するものであり、次世代育成支援対策推進法の行動計画(すこやか親子21を含む。)と一体のものとして位置づけます。

さらに、本市において最上位の計画である「安来市総合計画」や関連計画である 「安来市地域福祉計画」、「健康やすぎ21」等と整合・連携を図るものとします。

# 2 計画の概要

### 1)計画期間

令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日

## 2) 計画対象

生まれる前から乳幼児期を経て、おおむね18歳に至るまでの、子ども・青少年とその家庭とします。ただし、施策の内容により、必要に応じて対象の年齢に幅を持たせる等、柔軟な対応を行います。

## - 3) 策定体制

#### ①安来市子ども・子育で推進会議

計画策定にあたっては、安来市子ども・子育て推進会議により検討を行いました。 委員には、学識経験者をはじめ、子どもの保護者、子育て支援に係わる事業所、医師会、商工会議所の代表者等に就任して頂き、施策の検討に際して貴重なご意見をいただきました。

②安来市子ども・子育て支援に関するニーズ調査の実施

本計画を策定するにあたっての基礎資料として、就学前児童及び小学生の保護者、 中学2年生及び高校2年生に向けて、安来市子ども・子育て支援に関するニーズ調 査を行いました。

③地域・事業者アンケート、ヒアリングの実施

子育て支援の実態を把握するために、地域及び子育て支援施設等に対してアンケートを行い、またアンケートの回答内容についてヒアリングを実施しました。

4子育てカフェの実施

子育て中の保護者から直接意見を聞くために子育てカフェを2会場において開催しました。計19名の方にご参加頂き貴重なご意見をいただきました。

# 3 計画の基本理念と施策体系

「子育てをみんなで応援 笑顔あふれるまちづくり」を基本理念として、6つの基本目標、18の主要施策の方向により子ども・子育て支援を進めていきます。

基本的視点

未来を担い

創造する子どもを

育む

子どもの可能性と夢を

引き出す

地域の見守りと気づきで創る

子どもの未来

基本理念

な

で応

揺

笑顔あふ

るまちづ

基本日標

主要施策の方向

 子育て家 庭への支援の 充実

②経済的負担の軽減

③相談体制、情報提供の充実

①子育で支援サービスの充実

2 すこやか に生み育てる 環境づくり (すこやか親子21)

①親子の健康への支援

②食育の推進

③思春期の保健対策

3 子どもの 健全育成のた めの教育環境 の整備 ①子どもの生きる力の育成

②家庭と地域の教育力向上 ③青少年健全育成の推進

4 子育てと 仕事の両立支 援 ①保育サービスの向上

②放課後児童クラブの充実

③働きやすい環境づくり

5 支援を必要とする子ども等への支援 の充実 ①児童虐待防止策の充実

②ひとり親家庭等の自立支援

③障がいのある子どもがいる家庭

への支援

6 安心・安 全なまちづく りの推進 ①子どもの安全の確保

②犯罪等の被害にあわないための 環境の整備

③子育てを支援する生活環境の 整備

# 4 計画の推進体制

計画の進行にあたっては、PDCAサイクル(Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善))に基づき、「安来市子ども・子育て推進会議」において、子育て支援施策の実施 状況を毎年度点検・評価し、この結果を公表します。

また、必要に応じ、計画期間の中間年を目安として、計画の見直しを行うものとします。

# 5 子育て支援施策の方向性

### 基本目標1 子育で家庭への支援の充実

#### ①子育て支援サービスの充実

- 子育て支援センター、つどいの広場の機能を強化していきます。
- ファミリー・サポート・センターの利用がしやすい体制づくりを図ります。
- 子育て教室や読み聞かせ等を通して親子の触れ合いを深める支援を継続していきます。

#### ②経済的負担の軽減

- 幼児教育・保育の無償化による新たな支援をはじめとして、様々な形で経済的負担の軽減を図っていきます。
- 中学生までの医療費無料を はじめとした安来市独自の 支援を継続していきます。
- 各種助成制度の周知に努め、 利用しやすい環境づくりを 推進します。

#### ③相談体制、情報提供の充実

- 様々な子育て相談に対応するために、子育て支援センターを設置し、相談体制の強化を行うとともに、関係機関との連携を図り適切な支援へとつなげていきます。
- 市のホームページ及び子育 て応援ガイドブックに情報 を集約し、イベント・教室 等とあわせた積極的な情報 発信を行っていきます。

## 基本目標4 子育でと仕事の両立支援

#### ①保育サービスの向上

- ニーズにあわせた体制を整備し、待機児童ゼロを継続していきます。
- 一時預かり、病後児保育の サービスを引き続き行って いくとともに、病児保育を 実施します。
- 「安来市幼児教育・保育施設医療相談支援センター」を設置し、医療的な保育相談に対応していきます。

#### ②放課後児童クラブの充実

- 地域と連携して、ニーズに 応じた放課後児童クラブの 体制整備に努めます。
- 放課後子ども総合プランに 基づいた放課後児童クラブ の充実を図ります。
- 各クラブ間での連携を支援 し、柔軟な受入体制を検討 していきます。

#### ③働きやすい環境づくり

- ワーク・ライフ・バランス、 男女共同参画社会の実現に 向けた啓発活動を関係団体 等と連携しながら行ってい きます。
- 働き方の見直しは、人材確保の観点から事業者にとっても必要であることを踏まえて、事業者に対する情報提供等を実施していきます。

## 基本目標2 すこやかに生み育てる環境づくり(すこやか親子21)

#### ①親子の健康への支援

- 様々な機会において、早期からの相談体制を充実させ、 子育ての負担感軽減や、必要な支援へとつなげていきます。
- 安来市母子健康包括支援センターを開設し、妊娠・出産・子育て期に至るまでの切れ目のない支援を実施します。

#### ②食育の推進

- こんにちは赤ちゃん事業、 乳幼児健康診査等を通じた 情報提供、教室の開催等、 乳幼児期においての食育推 進を重点的に行います。
- 幼稚園・保育所(園)・認定こども園での園児に対する啓発や、授業や給食を通じての食育を継続して行い、給食センターを活用した取組も展開していきます。

### ③思春期の保健対策

- 学校、地域での基本的な生活習慣づくりや喫煙・飲酒等の予防教育と家庭への情報発信を行います。
- 将来を見据え、親となる子 どもへ命を育む視点も取り 入れ、生と性を育む保健教 育の充実を図ります。
- 関係部署・機関での連携を 図り、早期からの相談・支 援を図ります。

## 基本目標5 支援を必要とする子ども等への支援の充実

### ①児童虐待防止策の充実

- 生きるために支援が必要な 家庭を強く優しく支えてい く体制を整えていきます。
- 要保護児童対策協議会を中心として、地域、学校、児童相談所、警察等との連携を図るためのネットワークを強化します。
- 子ども家庭総合支援拠点を 設置し、子ども家庭支援員 を配置することで、より専 門的な相談対応を行います。

## ②ひとり親家庭等の自立支援

- 引き続き母子・父子自立支 援員を配置し、相談・情報 提供・就業支援を行ってい きます。
- 経済的な支援についても継続して行い、子どもの成長を支援していきます。

#### ③障がいのある子どもがいる 家庭への支援

- 関係機関と連携し、障がい 児へのサービス充実を図っ ていきます。
- 様々な機会を通して発達障がい等の早期発見に努め、 適切な支援へとつなげていきます。
- 相談窓口や障がいへの理解 を図るための情報発信を強 化します。

## 基本目標3 子どもの健全育成のための教育環境の整備

### ①子どもの生きる力の育成

- 少人数指導や習熟度別学習等、指導方法の工夫改善を行い、一人ひとりに応じたきめ細かな指導・支援体制の充実を図ります。
- 子どもの豊かな人間性を育んでいくため、学校と地域が連携・協力して、ふるさと教育を推進します。
- 子どもの成長のために、多様な体験・学習機会の提供を進めていきます。

#### ②家庭と地域の教育力向上

- 「親学プログラム」を活用 し、保護者の学習機会の提 供を進めていきます。
- 地域との情報共有・連携を 図り支援を充実させていきます。
- 子どもがスポーツと触れ合うことができる機会の充実を図ります。
- 学校、地域の図書館と連携 し、子どもが本に触れる機 会の充実を図ります。

#### ③青少年健全育成の推進

- 子どもがSNS等のインターネット環境を有効活用できるように、学校教育に加えて地域との連携を図りながら、正しい知識の普及啓発に努めます。
- 子どもとその家庭に応じた 支援を、関係機関と連携し ながら進めていきます。
- 地域全体で子どもと子育て を支えるネットワーク構築 を進めます。

## 基本目標6 安心・安全なまちづくりの推進

## ①子どもの安全の確保

- 交通安全教室の実施等、子 どもの安全につながる取組 を引き続き行っていきます。
- 関係機関と連携し、交通安全への意識啓発を図ります。
- 子どもにとって危険が想定される場所や、災害時の対応方法等の情報を把握するとともに、情報提供にも努めていきます。

#### ②犯罪等の被害にあわないため の環境の整備

- 防犯灯、防犯カメラ設置を 推進し、地域と協力して安 全な環境づくりを行ってい きます。
- 関係機関と連携し、防犯教 室の実施、意識啓発に努め ていきます。

#### ③子育てを支援する生活環境の 整備

- 危険箇所を中心として市道 の改良を計画的に行ってい きます。
- 中海ぶれあい公園の整備を はじめとして、地域の公園 についても計画的に点検・ 整備を行っていきます。

発行者:島根県安来市 発行:令和2年3月

問い合せ先:安来市健康福祉部子ども未来課 TEL(0854)23-3214